



男女共同参画の視点

ご存じですか LGBT

今年、多様性をテーマの一つに掲げて開催したリオデジャネイロ五輪では、自ら「LGBT」であることを表明した選手の出場が五輪史上最多だったそうです。このようにニュースに取り上げられる機会が増えたLGBTを知っていますか。

LGBTとは、レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(心と身体の性の不一致)の4つの頭文字をとった言葉であり、性的少数者の総称の一つです。

戸籍上の性別は男性と女性のみであり、婚姻の相手は異性のみとされていますが、個人の性には多様性があり、単純に分けられるものではありません。生物学的な性別や心の性別、好きになる相手の性別、見た目の性別など、性別に対して自分がどうしたいかによって、さまざまな性が生まれます。

LGBTであることを表明する人の割合が増えてきており、身近な存在となっています。すぐに理解することは難しいかもしれませんが、まずは知ることから始めませんか。

あらゆる人の「自分らしさ」が尊重され、自らの個性と能力を

発揮することができれば、誰にとっても暮らしやすい社会の実現につながります。

※くわしくは市民協働課(☎20-1507)へ。



消費生活相談Q&A

荷受代行や荷物転送のアルバイトにご注意を

Q 会員制交流サイト(SNS)で知り合った人から「送られてきた荷物を指定された住所に転送するだけで、1件3,000円もらえる」というアルバイトを紹介してもらいました。アルバイトをするには運転免許証を写真に撮り、電話番号と一緒に送るようにと言われました。信用してよいでしょうか。

A インターネット上で紹介された「荷受代行」や「荷物転送」のアルバイトを行う際に提供した運転免許証などの個人情報を使用され、知らないうちに携帯電話が契約されていたという相談が増えています。不正に契約された携帯電話は、犯罪に使用される場合があります。数千円の報酬を得ようと始めたことが、結果的には、自己名義の契約を解約するための解約金や携帯電話の端末代金として数万円を支払わなければならないこととなります。また、場合によっては、使用料などが請求されることもあります。個人情報を安易に教えて被害に遭うことがないように、十分注意しましょう。

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。



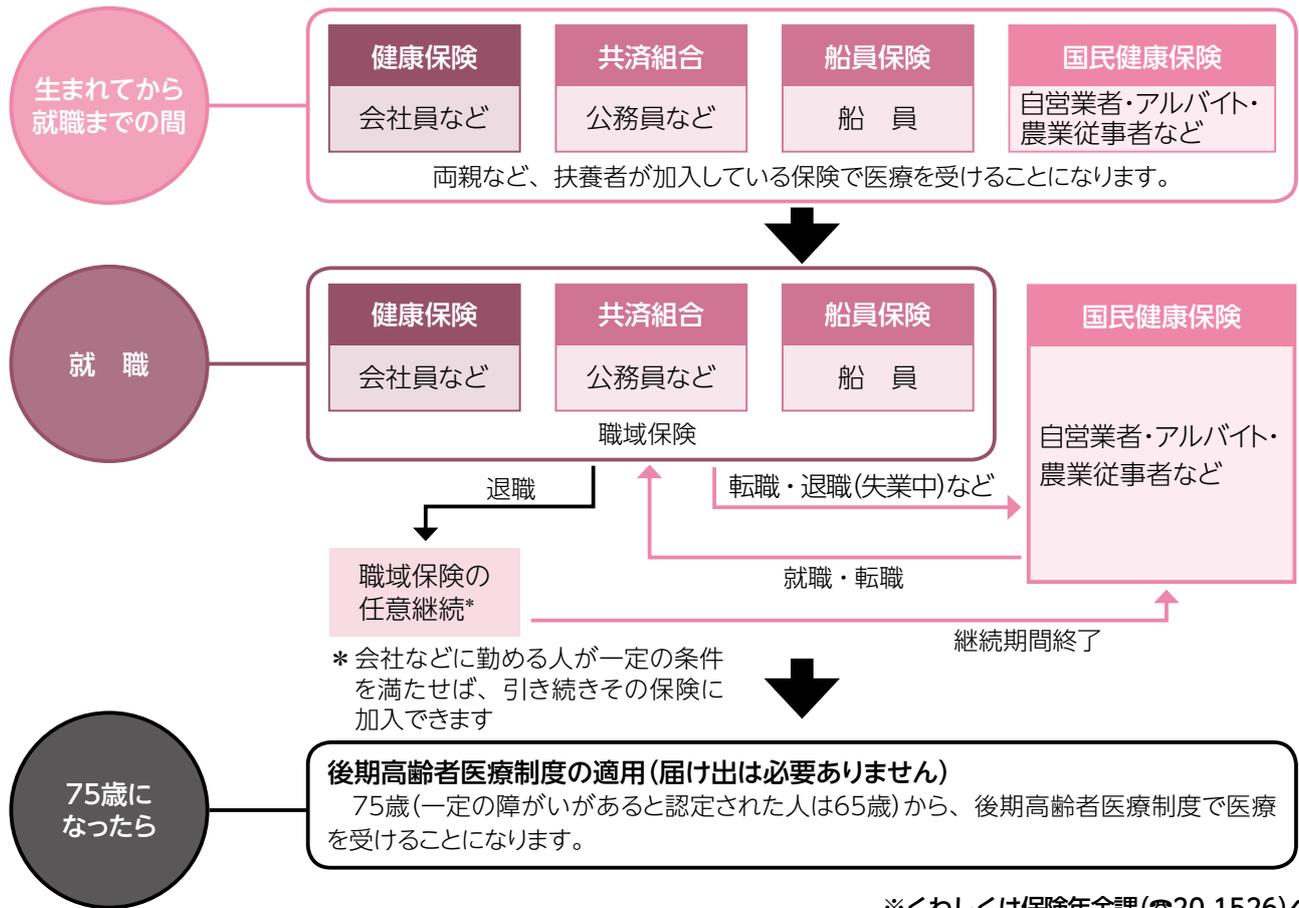


11月は国保月間

あなたはどの医療保険に入っていますか

日本の医療制度では、病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるように、全ての人がいずれかの医療保険に加入することになっています(国民皆保険)。転職や退職などで

医療保険に入っていないという人は、すぐに保険年金課(市役所1階)または下総・大栄支所へ届け出をしてください。



※くわしくは保険年金課(☎20-1526)へ。



国民年金の保険料控除証明

年末調整や確定申告をするときに必要です

国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合、1年間に納付した国民年金保険料を証明する書類を添付することが義務付けられています。

このため、生命保険会社などから送付される控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明した控除証明書(はがき)が、日本年金機構から11月上旬に送付されます。年末調整または確定申告の手続きでは、必ずこの証明書や領収

証書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

日本年金機構では、控除証明書に関する問い合わせ先として「控除証明書専用ダイヤル」を開設します。

期間=3月15日(水)までの月~金曜日、第2土曜日(祝日、12月29日~1月3日を除く)

時間=午前8時30分~午後7時(第2土曜日は午前9時~午後5時)

電話番号=0570-003-004、IP電話などは03-6630-2525

※くわしくは同ダイヤルへ。